

報道関係者各位

自分の育てた「たまごっち」キャラと一緒にシールが撮れる！

写真シール機「パシャパシャシール たまごっちとたまツーしょっと！」を発売

株式会社バンダイナムコゲームス
社 長：石川 祝男
本 社：東京都大田区矢口 2-1-21
資 本 金：150億円

株式会社バンダイナムコゲームスは、子供向け写真シール機「パシャパシャシール たまごっちとたまツーしょっと！」を 2006 年 8 月上旬に発売します。

「パシャパシャシール たまごっちとたまツーしょっと！」は、バンダイナムコゲームスの持つ高い開発力と、子供を中心に絶大な人気を誇る株式会社バンダイ（本社：東京都台東区、社長：上野和典）より発売中の人気携帯ゲーム『たまごっち』シリーズのキャラクターを融合させた写真シール機です。

開発は 2004 年、2005 年と、2 年連続売上 1¹を記録した『花鳥風月』シリーズを手がけたバンダイナムコゲームスの「美肌プロジェクト」が担当。プロのカメラマンがセッティングしたストロボやライティング、高画質のカメラを搭載し、高いクオリティの写真シールが作れる上に、自分の育てた『たまごっち』のキャラクターと一緒に撮影できる機能²も搭載しました。

また、タッチペンを使用したミニゲームや 400 種類を超えるスタンプを収録したほか、カメラ位置を低く設定するなど、子供たちが親や友達と一緒に楽しめる“遊び”や“仕掛け”を取り入れました。

1 アミューズメントジャーナル主催の「ベストインカムアワード」調べ

【特 徴】

自分の育てた「たまごっち」と一緒に撮影²

『たまごっち』本体の赤外線通信機能を使用して、自分の育てた『たまごっち』のキャラクターを写真シール機に送信し、世界で一枚だけの自分と『たまごっち』の思い出の写真を写すことができます。その後、シールを印刷する間に再度通信機能を使用すると、『たまごっち』本体にここでしか手に入らないアイテムが届くなど、写真シール機と『たまごっち』双方をつないだ“遊び”を楽しむことができます。

2 「超じんせーエンジョイ！たまごっちプラス」と「ウらじんせーエンジョイ！たまごっちプラス」のみ通信が可能です。その他の『たまごっち』では使用できません。



シール機筐体



『たまごっち』と通信

タッチペンでミニゲーム

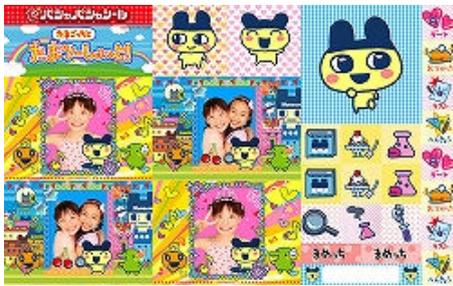
撮影前に、写真シール機本体の画面中で見え隠れしている『たまごっち』のキャラクターを見つける「かくれんぼゲーム」を行います。プレイヤーは探し出した『たまごっち』のキャラクターの中から自分の好きなキャラクターを3人選び、一緒に撮影することができます。

バリエーション豊かなスタンプ

落書きスタンプの数は合計 400 種類以上を収録。使用できるスタンプは、選んだキャラクターや季節、「かくれんぼゲーム」の結果内容で変化するので、遊ぶたびに新しいスタンプと出会うことができます。

シールの使い方はいろいろ

シールは、自分が写っているシールのほかにも「キャラクターシール」「アイテムシール」などが印刷されており、友達と交換したり、手紙やシール帳に貼ったりと、友達同士のコミュニケーションツールとして遊ぶことができます。



シール仕上がりイメージ(全体)



自分が写っているシール(拡大)

バンダイナムコゲームスは、世界中の人々に感動と豊かで楽しい時間を提供し続けるため、あくなきチャレンジを続けます。

【製品概要】

製品名	パシャパシャシール たまごっちとたまツーしょっと!		
発売日	2006年8月上旬	プレー価格(出荷時設定)	1プレー300円
ジャンル	子供向け写真シール機	著作権表記	(C)2006 NAMCO BANDAI Games Inc. (C)BANDAI・WiZ 2004
寸法	幅 810mm × 高さ 1,750mm × 奥行き 1,170mm		

プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。著作権表記中の(C)は、 の中にCの表記をしていただきますようお願い致します。

「たまごっち」は株式会社バンダイと株式会社ウィズの共同企画・開発商品です。